

# CHIHIRO HOSOKAWA PLAYS BILL EVANS RAVEL(振替) JAZZ

# 細川千尋 CLASSIC X JAZZ 2020 プレイズ

# ラヴェル ビル・エヴァンス ジャズ

J.S.バッハ=C.グノー/アヴェ・マリア  
ジョゼフ・コスマ/枯葉  
ビル・エヴァンス/ワルツ・フォー・デビイ  
アレックス・ノース/ラブ・テーマ・フロム・スバルタカス  
サド・ジョーンズ=細川千尋/"A Child Is Born"の主題による  
"ジャズ"変奏曲

細川千尋/弦楽四重奏とピアノのための組曲(仮)

細川千尋/黎明—Reimei—

細川千尋/ラヴェルの主題による"ジャズ"狂詩曲

モーリス・ラヴェル/亡き王女のためのパヴァーヌ

モーリス・ラヴェル=細川千尋/ツィガーマ

11/23(月・祝) 14:00 | 13:30 OPEN

富山県民会館

共演

《ジャズトリオ》

井上陽介—ベース

セバステイアン・カプティン—ドラムス

《クラシカルストリングス》

西江辰郎—1stヴァイオリン

ビルマン聡平—2ndヴァイオリン

生野正樹—ヴィオラ

海野幹雄—チェロ

[チケット]  
全席指定:3,000円(税込)

[発売日]  
イープラス先行:1月18日(土)12:00~1月23日(木)18:00  
一般発売:1月25日(土)

[プレイガイド]  
・イープラス <https://eplus.jp/chihiro/>  
・チケットぴあ 0570-02-9999【Pコード:173-816】  
・ローソンチケット 0570-084-003【Lコード:35094】  
0570-000-407【オペレーター対応】  
・アーツナビ <https://www.arts-navi.com/>  
(富山県民会館、富山県教育文化会館、  
富山県高岡文化ホール、新川文化ホール)  
・北日本新聞社本社1階プレイガイド  
※未就学児のご入場はご遠慮いただいております。

主催:イープラス/テレビマンユニオン | 協力:キングレコード(株)、株アイザック、朝日印刷(株)、株石金精機、カナヤママシンナリー(株)、株広和産業社、GRN(株)、ダイト(株)、株ハミングバード、株ハシモト、三菱ふそうバス製造(株)、八木小児科医院、株柳田製作所  
後援:富山県、北日本放送、チューリップテレビ、北日本新聞社、富山エフエム放送

# CLASSIC×JAZZ 2020 細川千尋プレイズ ビル・エヴァンス ラヴェル・ジャズ

# CHIHIRO HOSOKAWA PLAYS BILL EVANS RAVEL JAZZ

## 細川千尋 | ピアノ・作曲

Chihiro Hosokawa, piano, composition



富山県出身。幼少よりピアノが大好きで、時間があればピアノに向かっていた。数々の賞を受賞し、2013年には、スイスのモントルー・ジャズ・フェスティバル・ソロ・ピアノ・コンペティションにて、日本人女性初のファイナリストとなる。同年11月、富山でソロ・コンサートをを行い、モントルー・ジャズ・フェスティバル・イン・かわさきでは、チューチョ・ヴァルデス公演のオープニング・アクト

を務め、連弾で共演。2014年4月にはアルテリカしんゆり芸術祭にてソロ・コンサート、8月にはミュゼ川崎シンフォニーホールでガーシュウインのラプソディ・イン・ブルーをオーケストラと共演。9月、モントルー（スイス）で行われたセブテンバー・ミュージックにソロで出演。川崎市アゼリア輝賞受賞。これまでに、イタリア、スイス、ベルギーでソロ・リサイタルを開催。幅広いジャンルの演奏活動を国内外で行っている。クロスオーバーなオリジナル曲とトークも交えたソロ・ピアノコンサートは、高い評価を得ている。2017年2月14日には大阪・ザ・シンフォニーホールにて大阪交響楽団をバックに熟演を披露、大好評に終わり、1年後に再演。録音では、2014年11月に全曲ソロ・ピアノ・オリジナル作品のデビューCD「Thanks!」を、2016年2月にはセカンド・アルバム「I'm home!」を発表。2017年11月リリースの「CHIHIRO」では、自身初となるピアノリト編成でのレコーディングを行い、同年12月に浜離宮朝日ホールにてピアノリトライブを開催。2019年2月紀尾井ホールにて「モーツァルト・ジャズ」と題しクラシック曲のジャズ・アレンジを披露し好評を博す。ビル・エヴァンスの魅力に迫ったメジャー1stアルバム「My Variations」を2019年9月18日キングレコードよりリリース。

昭和音楽大学大学院修了。現在、昭和音楽大学附属ピアノアカデミーに在籍。江口文子氏に師事。

## 井上陽介 | ベース

Yosuke Inoue, jazz bass



1964年7月16日、大阪生まれ。大阪音楽大学作曲科卒。91年よりニューヨークを拠点に活動。97年には初リーダーアルバム「スピークアップ」を発表をリリズ。在米中、ドンフリーマン、ハンク・ジョーンズなどの数々のグループでのレコーディングやライブハウスやヨーロッパツアーでの演奏など国際的に活動。2004年には活動の拠点を日本に移す。2017年の「Good Time Again」まで8枚のアルバムをリリース。2019年1月に武本和太(P)濱田省吾(Ds)とレコーディングした9枚目の新しいアルバム「New Stories」をリリース。なお2007年度から3年連続スイングジャーナルの人気投票では1位など常に上位にランクされる。現在、自己のグループ他、塩谷哲トリオ、大西順子、渡辺香津美のレギュラーメンバーとして活動の他、数々のセッションに参加し日本のみならず海外でも積極的に活動。ジャズのみならず純香、佐藤竹善、Superfly、JUJUなどのポップスのサポートでも活動。

## セバスティアン・カプテイン

Drums  
Sebastian Kaptein, drums



ドラム奏者 1969年、オランダ生まれ。幼少からチェロを学び、14歳の時にドラムスを始め、アフリカの打楽器に興味を持つ。1996年、グローニンゲン音大を卒業後、New Yorkに渡り多くの打楽器奏者から

レッスンを受ける。これまでトウツ・シールマンズ、ミカエル・ボーストラブ・トリオ、マイク・デル・フェロー・トリオ、ジェシ・ヴァン・ルーラー、トーン・ローズ・グループ(2000年オランダ・バード賞を獲得)、ジャメズ(2000年オランダ・ジャズコンペティション優勝)、ラ・ヴィーダ・ニュー・オルリンズ・バンド、ブラッド・メルドー(Pf)、フランシエン・ヴァン・トゥイネン(Vo)、スティアン・カシュテンセン、ハリー・サクシオーニ、アーネスト・ラングリン、デボラ・カーター、タイス・ヴァン・レア等と共演。数多くのツアーや録音を行っている。欧州、アフリカ、アジアなど40ヶ国以上で演奏している。

## 西江辰郎 | ヴァイオリン

Tatsuo Nishie, violin



新日本フィルハーモニー交響楽団及び、久石譲 Music Future Orchestraコンサートマスター。幼少期より辰巳明子氏に師事し、桐朋学園ソリストデュプロマコース修了。スイスに留学しティボール・ヴァルガ氏に師事。ハンガリーメソッドを継承する。室内楽を安永徹、市野あゆみ各氏に師事。01年、仙台フィルのコンサートマスターに抜擢され最年少コンサートマスターとして活躍。05年より新日本フィルコンサートマスターに就任し、ソリストとしても国内外のオーケストラと共演。マレーシア・フィルやNHK交響楽団にゲスト・コンサートマスターとして招かれている。CDも多数リリースしておりいずれも高い評価を受けている。

## ビルマン聡平 | ヴァイオリン

Sohei Birmann, violin



東京芸術大学音楽学部附属音楽高等学校卒業。同大学を経て、ローザンヌ高等音楽院卒業。同大学院修了。Sinfonietta de Lausanne アカデミー課程修了。京都音楽コンクール金賞奨励賞。全日本学生音楽コンクール(中学の部)第3位入賞。日本演奏家コンクール優勝。YBP国際コンクール優勝。大阪国際コンクール第3位入賞。ソリストとして、故田中千香士氏指揮のレポリュションアンサンブル、矢野正浩氏 指揮 Grand Gala Orchestra OSAKA、Alexander Mayer 指揮のSinfonietta de Lausanne 等と共演する他、ソロコンサートや室内楽、コンサートマスターとして多数のコンサートに出演。現在、新日本フィルハーモニー交響楽団2ndヴァイオリン首席奏者。

## 生野正樹 | ヴィオラ

Masaki Shono, viola



大分県出身。14歳よりヴィオラを始め、洗足学園音楽大学器楽科を首席で卒業。同大学大学院修了。これまでに内田博、岡田伸夫の各氏に師事。ザルツブルク・モーツァルト国際室内楽コンクールにて第2位入賞。日本演奏連盟のオーディションに合格し、九州交響楽団と共演。ソロアルバム「四枚組BOXCD「ノスタルジック・メロディーズ」」をWanar Music Japanより発売。現在、東京シティフィル、神奈川フィル、日本フィル、広島交響楽団、東京フィル、山形交響楽団など全国の主要オーケストラに客演首席として参加する他、ソロ、室内楽、様々なジャンルのツアーやレコーディングなどで活動している。

## 海野幹雄 | チェロ

Mikio Unno, cello



音楽性溢れるマルチなチェリスト。抜群のリズム感、驚異的な暗譜力を持ち、その心の琴線に触れる様な深い表現力は高い評価を得ている。室内楽奏者としての信頼も厚く、現代音楽の演奏にも積極的。また編曲家としての評価も高い。その他、学校訪問コンサート等、次世代へのクラシック音楽普及活動にも力を入れている。現在ソロ活動、室内楽活動、各種アウトリーチ活動に加え、各オーケストラへのゲスト首席出演など、多方面で活躍している。

会場：富山県民会館

〒930-0006 富山県富山市新総曲輪4-18

HP: <https://www.bunka-toyama.jp/kenminkaikan/>

お問い合わせ：テレビマンユニオン 03-6418-8617(平日10:00~18:00) | ※都合により出演者、曲目、曲順などを変更させていただく場合がございます。

2019年9月18日リリース  
細川千尋最新アルバム

# MY VARIATIONS CHIHIRO HOSOKAWA

ジャズとクラシックの世界を縦横無尽に表現するピアニスト「細川千尋」のメジャー1st。ビル・エヴァンスの魅力に迫った、美しくも激しく、カラフルなピアノ・ジャズ・アルバム。

収録曲

1. Waltz for Debby
2. Nardis
3. Autumn Leaves
4. 黎明 -Reimei-
5. Kaleidoscope in the Dark
6. Love Theme from Spartacus
7. Ave Maria
8. "Jazz" Variations on a Theme of A Child is born
9. Peace Piece

キングレコード KICJ-831

¥3,000(税別)



CHIHIRO  
(2017年11月19日)  
テレビマンユニオン  
TVU-S-4-002

MY VARIATIONS CHIHIRO HOSOKAWA